桜楓たより

第12号
編集・発行
日進桜楓霊苑案内所
株式会社　大興企画
〒470-0102
日進市藤島町寺下甲29
☎0561-72-5454

新年のあいさつ

宗教法人
雲興山龍谷寺
住職　成田隆真

新年おめでとうございます。新しい年が皆様方にとって心豊かな年になるように祈念申し上げます。時の流れが年々速く感じる昨今、新年は心の節目として、丁度自分がおかれている状況を客観的に見直すよい機会です。先日、境内の本堂下にある手水鉢の側面をふと見ると、文化七年龍谷九世代と彫ってありました。

日常何気なく使っている手水鉢は今から約三百六十年余前に、龍谷寺の九世秀山碩芳大和尚様が残して下さった物と改めて気がつきました。

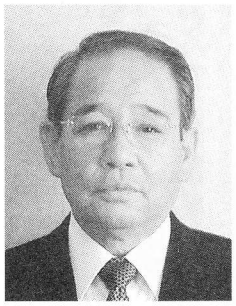
後述の福岡家の御堂（喜八堂）も今から二百三十年以上前に建てられたものだということを、たまたまお参りに来られた当代の福岡まさ子さんから伺いました。

今を生きる私達ですが、よく気づくと今に至るまでの様々な人の残した遺徳の上に生かせて頂いています。忙しい日常の流れが少しとどまる新年に、改めて足元を見つめる事から始めることが大切ではないでしょうか。

今年は丑年です。丑は粘り強く忍耐力のある動物です。今年私たちも丑の様に粘り強く忍耐力を持って一日一日を大切に過ごしていきましょう。

新年を迎えて

株式会社大興企画
代表取締役　平岡　寛



新年、明けましておめでとうございます。日ごろは日進桜楓霊苑をご利用賜り、誠にありがとうございます。

最近は経済危機と悲観的な見方がよくされますが、「こういう時に強気な攻めの経営をしたところは、5年、10年先には差が出てきます」と話すのは、中京大学経済学部の細川昌彦教授。細川教授は、東京大学法学部を卒業後、通産産業局に入省。通商政策局米州課長を経て、中部経済産業局長。その後、日本貿易振興機構ニューヨーク・センター所長を務め、昨年9月から中京大学の教授に就任されています。「差が出てくるのは1番きつい時です。この時期に質のいい人材を獲得し、先に向けての投資をするかどうかどうかで違ってきます」と経営者たちにエールを送ります。

この地域は名古屋市を中核に愛知、岐阜、三重が等距離にあり、環状道路でつながっていて、世界で成長する条件が整っているとか。そして「世界の潮流がどうなっているかを見極め、グレーター名古屋（名古屋経済圏）として戦略を練る。研究開発分野の人材を獲得することが重要です。そのためには大事なのは、ワクワクする町にしていくこと。行政も経済界も住民たちも自分たちが住む町をこういうふうにしたいと具体的にイメージを共有できれば、魅力ある町になっていきます。この地域は、日本の特色が凝縮された、日本そのものですから、この地域が変われば日本全体を引っ張っていけると思っています」と力強く語っています。

私たちも自分たちの住む地域が住みやすく、魅力的な町になるよう、1人ひとりが心がけていければと思います。今年もみなさまが心豊かにお過ごしになり、良き年でありますよう、心より祈念いたします。

手造り・オリジナル仏壇専門店
さんぜんどう
三千堂
伝えていきましょう
手を合わす感謝の心
米野木信号角
☎0561-74-5101
日進市米野木町東田面123-1
営業時間／午前9時～午後7時
定休日／毎週火曜日

写経の勧め

年改まり、今を生きることの大切さを心にとめていらっしゃる事と存じます。世の中が繁忙になり、普段の生活の中で色々な迷いに悩まされたり、孤独感や不安な気持ちに見舞われる事があります。静かな空間の中に身をおき、写経をする事は、心を集中させ、一人一人の「生」と向きあい、心のとらわれを和らげ、自己を謙虚に見つめ直し、「生きるよろこび」を感じる事ができます。

龍谷寺では月一回第三金曜日午後一時三十分より本堂下客殿で写経会を行っています。心を落ち着かせて一字一字に願いを込めながら写経に取り組んでみてはいかがですか?

写経の功徳

写経は仏教経典を書写することです。自らの信仰を深めるだけでなく、ご先祖の追善、あるいは諸願成就の祈りを込めて行う一つの修行です。

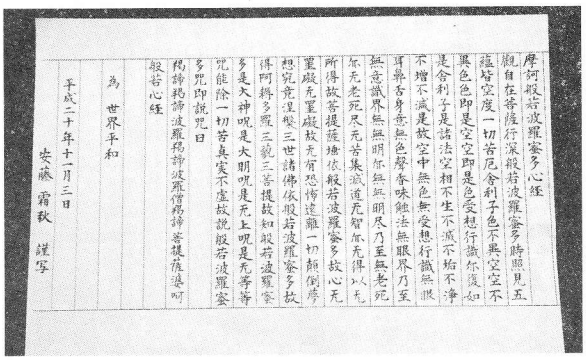
お経を見ること、読むこと、声に出して読むこと以上に書き写すことには特に大きな功徳があるといわれます。お経を一文字一文字心をこめて書き写すなかで、本来の清浄な心にめざめ、発菩提心を発見することがお写経の最大の功徳です。

写経は私達の祖先から受け継がれてきた浄行として、今もなお多く人々によって根強く信奉されています。

歴史的には、日本書紀に、「書生を集めて、始めて一切経を川原寺に写す」とあり、その後、聖武天皇の頃、写経司を任命し、これら専門のものが書写して収蔵し、また諸国の国分寺等に配布されました。それがおそらく平安時代頃から、修行の為や、病気平癒、先祖供養などの祈りや願いを目的にした個人的写経が始められたようです。このように写経には長い歴史があり、多くの人の信仰生活に心の安らぎを与える糧となってきました。

それは身と心を調えて行なう写経の心が、そのまま仏さまの教えの心に通うからにほかならないのです。そしてこの写経の心は、時代を越えて、道を求める人にとって大きな心の支えとなりました。

現代に生きる私達は、写経によって静かに落ち着いた時間を大切にするとともに、祈りや願いを生活の中に活かしていく一つの証(あかし)としたいものです。


摩訶般若波羅蜜多心経
観自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五
蘊皆空度一切苦厄舎利子色不異空空不
異色色即是空空即是色受想行識亦復如
是舎利子是諸法空相不生不滅不垢不浄
不増不減是故空中無色無受想行識無眼
耳鼻舌身意無色声香味触法無眼界乃至
無意識界無無明亦無無明尽乃至無老死
亦無老死尽無苦集滅道無智亦無得以無
所得故菩提薩埵依般若波羅蜜多故心無
罣礙無罣礙故無有恐怖遠離一切顛倒夢
想究竟涅槃三世諸佛依般若波羅蜜多故
得阿耨多羅三藐三菩提故知般若波羅蜜
多是大神呪是大明呪是無上呪是無等等
呪能除一切苦真実不虚故説般若波羅蜜
多呪即説呪曰
羯諦羯諦波羅羯諦波羅僧羯諦菩提薩婆訶
般若心経
為 世界平和
平成二十年十一月三日
安藤霜秋 謹写

写経のお手本

写経の仕方

1、正座し、姿勢を正して呼吸を調えます。

2、お水を現に少量ひたし、静かに墨を磨り、心を落ち着けます。

3、手を合わせて、『四弘請願文』、『般若心経』を唱えます。

4、静かに筆をとり、表題から書き始めます。

5、写経中は慎重な心構えで、字を間違えないよう注意し、丁寧に書写します。もし字を間違えたときは誤字の右横に点(丶)を打ち、同じ行の上下いずれかの余白に、正しい字を書きます。脱字のときは、その箇所(文字と文字の間)の右に点を打ち、行の末尾にその文字を書きます。

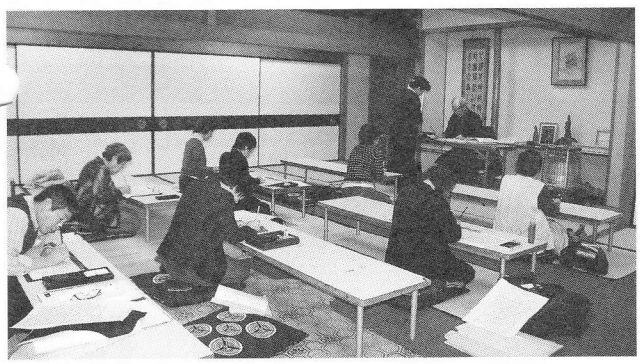
6、日付は本文から一行あけ、始めの一字分をさげて書きます。

7、終わりに願文などがあればこれを記します。この場合、頭に「為」と書いて、たとえば故人の冥福を祈り、その菩提のためとか、報恩、祈願のため等の願文を記します。しかし写経そのものが目的の場合はあえて記さずとも良いでしょう。

8、氏名を記し、末尾に「謹写」と印します。雅号は用いないこと。

9、書写が終れば、手を合わせて『普回向』を唱え、写経を終ります。

10、硯と筆をきれいにして保管します。筆は形をよく整えてください。



龍谷寺での写経の様子

第11回 芳桜茶会開催

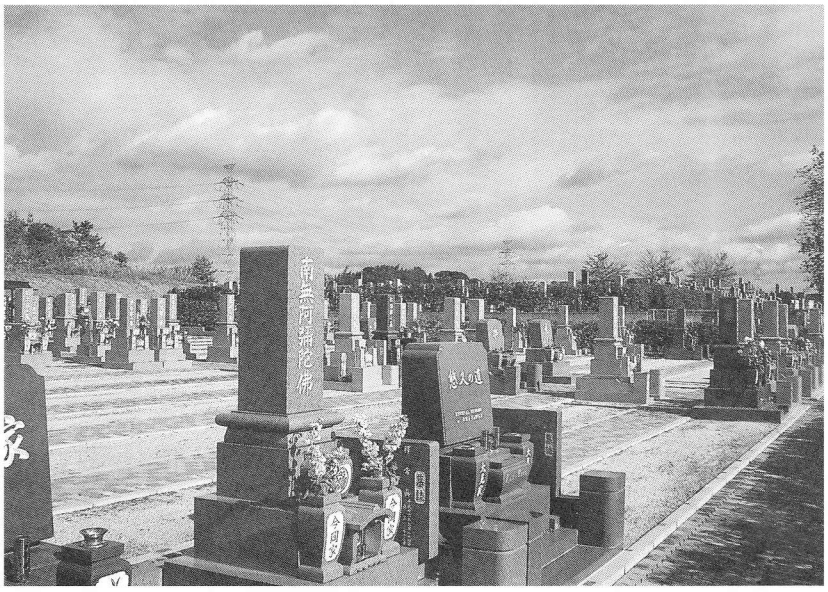
龍谷寺では、3月28日(土)に恒例の「第11回芳桜茶会」を午前10時から午後3時まで境内で開催します。

平成20年3月29日芳桜茶会

当日は、龍谷寺芳桜会に所属する梅花講、茶道会、書道会、ピアノ教室、伝統文化子供日本舞踊教室がそれぞれ日ごろ研鑽を積んだ作品や活動を発表します。桜の花の咲く境内で一時、龍谷三十六世大環正応禅師の遺徳を偲び、一服のお茶をお楽しみください。檀徒の皆様、地域の皆様もお気軽にご来寺下さい。

1月中旬より前売り券を発売します。薄茶席2席で800円。当日券は1席(薄茶)500円。ご希望の方は、龍谷寺までお申し出ください。☎0561(72)0012

日進桜楓霊苑



名古屋市東部、日進市の中心に「日進桜楓（おうふう）霊苑」があります。小高い緑の丘陵に建つ霊苑は、春は桜、秋には楓が舞うところから「日進桜楓霊苑」と名づけられました。

お寺となる龍谷寺は、開創500年を迎えるという曹洞宗の名刹。開基は、藤原則武と伝えられ、その後三州篠原永沢寺3世心月宗光大和尚が三州の城主・渡辺守綱の助力を得て、伽藍を整備し、当代の住職、成田隆真で38世となります。

当寺の36世は、曹洞宗管長と横浜市鶴見にある曹洞宗大本山総持寺の貫主を務めました。

すでに約590基のお墓が建立され、南面一列タイプの新区画「第四ブロック」も好評受付中です。ぜひ一度、お出かけください。

春彼岸、お花の予約販売いたします

当霊苑では、お盆・お彼岸に限ってお花の注文を受け付けております。

お参りの前日、午前中までにご予約の上、ご利用ください。

セット内容

花一対・線香・ろうそく・マッチ

消費税2、000円(税込み)

●霊苑ご利用者へのお願い

住所の変更・名義人の変更などがあった場合、届出が必要になります。

詳しくは現地案内所までお問い合わせください。

洋風タイプのお墓

価格はデザインや墓石の色で異なります。

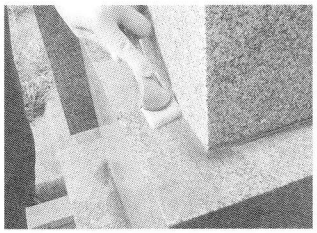
●――お墓洗いセットを販売―●

日進桜楓霊苑では、「お墓洗いセット」を販売しております。このセットは、パワークロス、花筒洗い用バー、強力水アカ取りの３点。

花筒、花立のヌメリには花筒洗いバー（発砲スチロール製）の先にパワークロスを巻きつけ、輪ゴムで止め、洗ってください。水鉢の汚れはパワークロスで、水アカ取りは強力水アカ取りで落とします。

石を傷つけず水だけでＯＫ。簡単便利なお掃除セット1,000円（税込み）です。

尚、価格上昇の為、在庫がなくなりしだい値上げ致しますのでお早めにお求めください。



第1ブロック

A タイプ 名古屋型8寸 高級御影石

930,000円

第4ブロック

C タイプ 名古屋型8寸 高級御影石

2,020,000円

日進桜楓霊苑

おうふう 日進桜楓霊苑

現地案内所

〒470-0102 日進市藤島町寺下甲29番地

（受付時間:午前10:00～午後4:00／定休日:毎週水曜日）

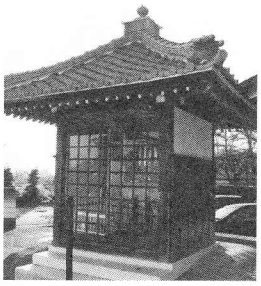
フリーダイヤル 0120-5454-31

☎0561-72-5454

⑩福岡家の御堂

福岡家の御堂は「垜八堂」と呼ばれ、今から236年前の1772年に福岡垜八氏により、建立されました。現戸主は、福岡幹弘氏（藤島町大根、JAあいち尾東農協日進支店長）で、福岡家の21代前が垜八氏だそうです。

御堂の中には、お地蔵様が祀られており、中の位牌には「華屋連道居士　海山素棠大姉」の戒名が刻まれています。



入口天井には、様々な花の絵が描かれています。今までに2回ほど移築され、昭和59年の山容整備事業の折に。現在の場所になりました。今も、現戸主の母、まさ子さんが折々お参りされ、垜八堂を守ってらっしゃいます。

龍谷寺年間予定

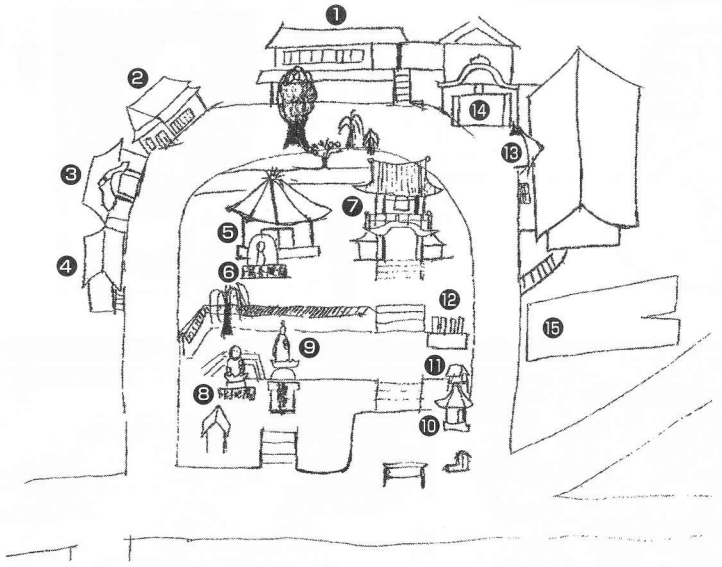
【平成20年】

12月31日(水)　除夜の鐘
打鐘　23時30分受付開始　甘酒のふるまいがあります。打鐘の方には幸運だるま進呈。お守り、絵馬もあります。

【平成21年】

1月1日(木・祝)元旦祈祷0時
1月12日(月・祝)大般若祈祷会
国家安寧とすべての人々の幸せを願う大法要です。龍谷寺の大般若600巻を転読します。大般若法要の後、大竹由紀子、浅井満里子姉妹による「新春コンサート」を行います。オカリナ、大正琴等による歌を自由に組み合わせた癒しのサウンドをお楽しみください。
2月15日(木)涅槃会
お釈迦様がお亡くなりになった日。2月の初めから龍谷寺の寺宝「涅槃図」(江戸時代作)を本堂で開帳します。どうぞお参りください。
3月20日(金・祝)春彼岸会
春の訪れと共に、先祖の方への感謝の気持を届けましょう。皆様のご来寺をお待ちしています。
4月19日(日)弘法様
藤島に古くから行われている弘法参りです。地域の方がお菓子をお供えし、お参りに来た子どもたちにお菓子が振る舞われます。ところてんの振る舞いあり。
8月15日(水)盆大施餓鬼会
9時から初盆供養、10時から盆供養

龍谷寺境内案内



❶龍谷寺本堂　❷茶室「心月庵」
❸観音堂
❹十二支及七福善神堂　三十三観音堂
❺八角堂　❻龍谷観音
❼山門（鐘つき堂）　❽水子観音
❾福聚観音　❿福岡家の御堂
⓫知恵の文殊菩薩　⓬戦没者のお墓
⓭庫裏　⓮旧玄関　⓯日東保育園園舎

平成21年度回忌案内

平成21年度に年回帰供養に当たっている方は左記の通りです。土曜日、日曜日のご希望が多くあります。正月、本堂に各家の年回忌が張り出してありますので、ご確認の上、正月三が日に行いたい方は、ご確認の上、正月三が日に寺のほうへ早めのお申し込みをお願いいたします。

100回忌	明治43年	50回忌	昭和35年
47回忌	昭和38年	43回忌	昭和42年
37回忌	昭和48年	33回忌	昭和52年
27回忌	昭和58年	23回忌	昭和62年
17回忌	平成5年	13回忌	平成9年
7回忌	平成15年	3回忌	平成19年
1周忌	平成20年		

■梅花流詠讃歌教場
毎月1回、龍谷寺本堂新客殿にて練習しています。仏様の言葉の美しさを感じながら、楽しくお供えをしています。

■芳桜会書道会
毎週土曜日（10時～12時、14時～17時）、龍谷寺本堂新客殿にて練習しています。毎月書泉にて昇級有り。講師は、安藤霜秋先生。

■芳桜会茶道教室
毎週土曜日(13時～17時)、龍谷寺茶室「心月庵」にて表千家の茶道を学んでいます。講師は、恒川裕子先生で楽しく教えていただいています。

■龍谷寺写経会
月1回第3金曜日(13時30分～15時)、龍谷寺本堂下客殿にて、心を落ち着けて写経をしています。皆様のご参加をお待ちしています。
※各教室とも詳しくは、龍谷寺☎0561・72・0012にお問い合わせください。

株式会社そうび社
CEREMONY
互助会会員の方も安心してご相談下さい
0120-7712-49
日進市浅田町下深田44-24
☎0561-72-1169
事業部☎052-802-7712
長久手店☎0561-62-8287
ライフサポート会員制度
Familiar Club ファミリアクラブ
会員募集中
入会金・年会費 月々の掛け金 無料!!